

2020年11月1日

関係者各位

一般社団法人日本呼吸療法医学会
理事長 藤野裕士

本学会ホームページ掲載論文からの個人情報流出について

2020年10月20日、著者からのご指摘により、本学会ホームページに掲載している機関誌「人工呼吸」内の患者様の写真が、Googleで画像検索すると目隠し（マスク加工）が外れた状態で表示されることが判明しました。直ちに公開中の全論文を調査したところ、別の1編についても同様の事象を認めました。当該両論文をいったん非公開とし、記事中のPDFの修正・差替えを行うとともに、Google社に対して削除を依頼し、Google検索で表示されなくなったことを確認しました。

患者様・ご家族をはじめ、関係者の皆様、学会員の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。下記に経緯を示し、再発防止に取り組んでまいります。

記

■原因

論文のためのPDFの制作工程は、患者様の写真（Photoshopデータ）にIllustratorで作成したマスク加工を重ねるという手法をとっており、通常の論文閲覧ではマスク加工が施された写真が掲載されておりました。しかし、Googleの画像検索機能では後から重ねたマスク加工が除去され、マスクのない写真データが抽出されてしまう仕組みであることがわかりました。そこで、Illustratorを使わず、Photoshop内でマスク加工処理を施してPDFを作成する工程に変更したところ、マスクが分離することはなくなりました。

■患者様・ご家族への対応

いずれの論文も執筆・公開から年数が経過しており、患者様・ご家族の連絡先を特定することができませんでした。患者様・ご家族に報告・謝罪をすること、および経緯の公表を行うことの許可を得ることができませんでしたので、当該の論文名等の情報は非公開とさせていただきます。

■今後の対策

全論文のPDF制作を、上記の新規の手順で進めるよう作業工程を改善しました。これまで学会運営にあたり、個人情報については厳格な取り扱い・管理の徹底に努めてきましたが、このような事態が発生したことをふまえ、今後さらなる厳格化を図り再発防止に全力で取り組んでまいります。

以上

一般社団法人日本呼吸療法医学会 事務局
〒532-8588 大阪市淀川区宮原3-4-30
ニッセイ新大阪ビル16階メディカ出版内
TEL&FAX 06-6398-5099